

# RAPPORT

臨時号  
2022.10

編集責任者:札幌矯正管区第三部  
〒007-0801  
札幌市東区東苗穂1条2丁目5番5号  
TEL: 011(783)5063(直通)

## 2019夏以来、3年ぶり 少年院・少年鑑別所、夏季インターンシップを実施しました!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響をうけ、夏季インターンシップの受入れを中止し、業務説明会を開催してきましたが、実際に施設で職場体験をしたかったという学生の声が多く聞こえてきました。今夏も新型コロナ第7波の中にあり、心配もしましたが、感染防止対策を徹底して、無事に実施することができました。

今回は、道内・道外の7大学から12名の学生が参加しました。

札幌管内の少年院は、男子・女子ともに1施設で、道内で少年院送致の決定を受けた少年のほとんどを受入れており、少年の特性や抱えている問題性に応じて、多様な矯正教育を展開しており、凝縮された少年院の姿を見られます。

少年鑑別所は、道庁所在地の施設を希望される方が多いのですが、特に施設規模が小さい少年鑑別所では、心理技官が法務教官の仕事も兼ねることが多く、矯正施設で働く心理技官のよりコアな姿を見て知っていただけたと思います。

施設名	実施期間	参加学生数
北海少年院・紫明女子学院	7.27-7.29	3名
札幌少年鑑別所	8.22-8.24	4名
函館少年鑑別支所	8.22-8.24	2名
釧路少年鑑別支所	8.15-8.17	1名
旭川少年鑑別所	8.3-8.5	2名

審判鑑別などでよく用いる心理検査を1つ1つ説明しています。説明しているのはベテラン心理技官です。



### 架空ケースでの鑑別模擬体験

学生の皆さんが楽しみにしているカリキュラムNo.1!札幌と函館では、テレビ会議をつなぎ、学生同士、ケースの少年がどんな子なのか、非行性は進んでいるのか、適切な保護処分は保護観察か少年院送致か、意見を交わしました。学生の真剣なまなざしに、職員の私たちも初心に返りました。



学生からの多岐に渡る質問に、職員が自身の経験を交えながら、丁寧に答えています。

### 少人数で柔軟なカリキュラム

学生の専攻領域や心理検査の実施経験などを確認しながら、柔軟に対応しています。また少人数なので、学生との対話を大事にしながら実習を進めています。



少年の審判手続の流れや保護処分について、チャートを使いながら説明しています。



模擬判定会議の様子。手前にテレビ会議を置き、函館で参加している学生と対面。緊張がほぐれると活発な議論に...

### フリートーク

最終日に、若手からベテラン職員まで、そろって座談会に参加しています。北海少年院・紫明女子学院の座談会では、やりがい、在院者と接する時に心掛けていること、就職前に準備すること、職場と家が近いことを職員がどう感じているか、プライベートの過ごし方など多岐に渡る質問をいただきました。職員は、“採用直後は仕事を覚えることについて、休みの日はぐったりしていた”、“就職してまず覚えなければならない仕事があり、大学で学んだことをすぐ生かせる仕事はできなかったけれど、面接の仕方など自分で勉強を続けていた”などと答えていました。

### 学生の声

—鑑別模擬面接が想像以上に難しかった。少年の将来を左右する決定に関わることに責任を感じた。

—法務教官・心理技官の仕事をもっと具体的にイメージして、理解することができた。

—ただ敵意だけの場所ではなかった。

インターンシップへの参加が、自分のやりたいことと、法務教官・心理技官の仕事とのマッチングを確かめる機会になればと考えています。

担当者の言葉

応募締切  
11月4日  
必着

春季インターンシップへの応募、お待ちしております!

詳しい応募方法やスケジュールを知りたい方は、

法務省人間科学系インターンシップ 🔍

【URL:[https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei03\\_00030.html](https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei03_00030.html)】

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、実施計画が変更となる可能性があります。

矯正局Twitterに  
絶賛ツイート中



法務省HP



札幌矯正管区  
HP



矯正局  
Twitter